

「はんだ子育て応援ハンドブック」

官民協働発行事業者を募集します

【問合わせ】子育て支援センター ☎22-4188

半田市の出産や子育てに関する施策や施設、相談窓口などを掲載した情報誌「はんだ子育て応援ハンドブック(令和5年度、令和6年度、令和7年度版)」の発行を、企業等の広告を活用し、民間事業者との協働による「官民協働発行事業」として実施するため、協働事業者を募集します。

申込み

- ◇参加表明書の提出期限 7月20日(水)
- ◇企画提案書等の提出期限 8月 5日(金)



▲市ホームページ



※公募要領、仕様書等詳細は、市ホームページ(「広告事業」で検索)をご覧ください。

生ごみの減量は

生ごみ処理機・堆肥化容器がオススメです!



【問合わせ】環境課 ☎23-3567

生ごみは、家庭から出るごみの大部分を占め、臭いも気になる少しやっかいなごみです。実は、生ごみ処理機や堆肥化容器を使用することで、生ごみの減量と、悪臭の軽減が簡単にできます。市では、生ごみ処理機と堆肥化容器の購入費用への補助金を交付しており、とてもお得に購入いただけます。



生ごみ処理機(例)

補助対象要件

- ◎市内にお住まいの方(一般家庭に限る)
- ◎補助基数 ・生ごみ処理機………1世帯1基
・生ごみ堆肥化容器…1世帯2基

補助金額

- ◎生ごみ処理機………購入金額(税込)の3分の2
※上限金額15,000円(100円未満切り捨て)
- ◎生ごみ堆肥化容器…購入金額(税込)の3分の2
※上限金額 6,000円(100円未満切り捨て)
※配送料や別売り付属品は、補助対象外です。

※申請方法等の詳細は、ホームページにてご確認ください。

●生ごみ処理機利用者の声●

補助制度の利用者にアンケートを実施した結果、以下のような感想を頂いています。

-  生ごみ処理機を使用し始めてから明らかにごみを捨てる頻度が減り、臭いも気にならなくなりました。補助金を利用すればコストも抑えられるので、購入してよかったと思います。
-  画期的です。スゴイです。あんなに野菜くずや生ごみが小さくなるなんて。皆さんにお勧めしたいです。
-  ごみの量(かさ)がぐっと減り、臭いもないのでとても助かっています。